

群馬県野球連盟

渋川北群馬支部



平成23年度

定期総会

と き 平成23年 3月8日 (火)

ところ 渋川ほっとプラザ大会議室

☆試合経過等はこちらへ！

<http://www005.upp.so-net.ne.jp/ks-shib/>

会 議 次 第

- 第一号 議案 平成 22 年度事業報告並びに収支決算の承認について
1. 事業報告
2. 平成 22 年度収入支出決算承認の件
- 第二号 議案 平成 22 年度特別表彰について
- 第三号 議案 平成 23 年度クラスの組み替えについて
- 第四号 議案 平成 23 年度事業計画並びに予算（案）について
1. 事業計画（案）
2. 平成 23 年度収入支出予算（案）
- 第五号 議案 平成 23・24 年度役員(案)について
- 第六号 議案 春季主将会議の日程について
- 第七号 議案 試合回数及び時間等について
- 第八号 議案 その他

第一号 議案 平成 22 年度事業報告並びに収支決算の承認について

1.事業報告

(1) 会議関係

渋川北群馬支部総会	3月4日	渋川市民会館
第30回全日本学童大会主将会議	3月12日	渋川市福祉庁舎
第65回県実軟大会主将会議	3月12日	渋川市福祉庁舎
第30回ロータリー杯学童野球大会主将会議	4月16日	渋川市役所第二庁舎会議室
第41回県学童野球大会主将会議	5月19日	渋川市役所第二庁舎会議室
第28回熟年野球大会主将会議	5月19日	渋川市役所第二庁舎会議室
第51回壮年野球大会主将会議	5月19日	渋川市役所第二庁舎会議室
第38回クラブ人軟式野球大会主将会議	5月19日	渋川市役所第二庁舎会議室
第8回しんきん杯野球大会主将会議	7月27日	渋川市役所第二庁舎会議室
第12回関東学童秋季大会主将会議	8月11日	渋川市役所第二庁舎会議室
第56回支部町内対抗野球大会主将会議	8月11日	渋川市役所第二庁舎会議室
第4回県会長賞争奪予選(熟年・還暦)	8月23日	渋川市役所第二庁舎会議室
第29回支部旗争奪戦主将会議	8月23日	渋川市役所第二庁舎会議室
平成22年度秋季大会主将会議	9月15日	渋川市役所第二庁舎会議室
第22回体協野球部長旗争奪戦主将会議	10月1日	渋川市役所第二庁舎会議室
第36回学童野球新人戦主将会議	10月25日	渋川市役所第二庁舎会議室
平成22年度納会	11月27日	伊香保「ホテルしん喜」
役員会(優秀選手等選考会等)	12月16日	寄居町清寿司
役員会(総会運営会議)	2月26日	寄居町清寿司

(2) 行事(大会等)

- 第30回全日本学童軟式野球支部大会 3月20日～4月11日
優勝 橘リトルタイガース 準優勝 金島コンドル
- 第30回ロータリー杯争奪戦渋川北群馬地区学童野球大会
4月29日～5月3日
優勝 古巻オリオンズ 準優勝 吉岡ジュニアファイターズ
- 春季大会兼第65回実業軟式野球兼国体(A)高松宮杯(B,C)支部予選
3月28日～5月4日
Cクラス優勝 金島コンドルII 準優勝 レックリーズ
Bクラス優勝 全榛東 準優勝 群馬丸太運輸
Aクラス優勝 菊水 準優勝 かみつけ信用組合
壮年の部優勝 吉岡クラブ 準優勝 エスシービー壮年
- 第28回県熟年軟式野球支部予選 6月13日～7月4日
優勝 吉岡球愛倶楽部 準優勝 エスシービー熟年
- 第51回県壮年軟式野球支部予選 6月6日～7月4日
優勝 エスシービー壮年 準優勝 吉岡クラブ
- 第41回県学童軟式野球支部予選 6月20日～7月4日

- | | |
|-----------------------------|------------------|
| 優勝 金島コンドル | 準優勝 古巻オリオンズ |
| 7. 第38回県クラブ人軟式野球支部予選 | 6月20日～7月11日 |
| 優勝 菊水 | 準優勝 全榛東 |
| 8. 第12回関東学童軟式野球新人大会支部予選 | 8月21日～8月28日 |
| 優勝 古巻オリオンズ | 準優勝 榛東南リトルメッツ |
| 9. 第56回町内対抗野球支部予選 | 9月5, 12日 |
| 優勝 子持・下中郷 | 準優勝 北橘・真壁 |
| 10. 第8回しんきん杯争奪軟式野球大会 | 8月8日～9月19日 |
| 優勝 電気化学工業野球クラブ | 準優勝 武泰斗 |
| 11. 第4回県会長賞争奪還暦野球大会支部予選 | 9月5, 25日 |
| 優勝 吉岡アイキュー | 準優勝 渋川オールドボーイズ |
| 12. 第4回県会長賞争奪熟年野球大会支部予選 | 9月23, 26, 10月3日 |
| 優勝 吉岡球愛倶楽部 | 準優勝 エスシービー熟年 |
| 13. 第29回支部長旗争奪学童野球大会兼川崎杯争奪戦 | 9月19日～10月9日 |
| 優勝 金島コンドル | 準優勝 吉岡ジュニアファイターズ |
| 14. 第22回体協部長旗争奪児童野球大会 | 10月11, 16, 23日 |
| 優勝 橘リトルタイガース | 準優勝 古巻オリオンズ |
| 15. 秋季大会兼第66回天皇賜杯支部予選 | 9月26日～10月31日 |
| 優勝 かみつけ信用組合 | 準優勝 ワンモアブルドッグス |
| 16. 第36回県選抜学童新人戦 | 11月6日～20日 |
| 優勝 古巻オリオンズ | 準優勝 渋川キングファイターズ |

2.平成 22 年度収入支出決算書

収入

収入項目		予算額	決算額	差引	備考	
登録料	A・B	100,000	100,000	0	20 ×	5,000
	C・壮	225,000	210,000	-15,000	42 ×	5,000
	壮(夏のみ)	6,000	3,000	-3,000	1 ×	3,000
	学童	54,000	54,000	0	18 ×	3,000
	熟年	21,000	21,000	0	7 ×	3,000
	還暦	12,000	12,000	0	4 ×	3,000
春季大会参加料	A	60,000	60,000	0	4 ×	15,000
	B	208,000	208,000	0	16 ×	13,000
	C・壮	450,000	420,000	-30,000	42 ×	10,000
全日本学童大会参加料		162,000	162,000	0	18 ×	9,000
ロータリー杯参加料		144,000	144,000	0	16 ×	9,000
県学童大会参加料		162,000	153,000	-9,000	17 ×	9,000
県熟年大会参加料		70,000	70,000	0	7 ×	10,000
クラブ人大会参加料		120,000	110,000	-10,000	11 ×	10,000
県壮年大会参加料		140,000	110,000	-30,000	11 ×	10,000
しんきん杯大会参加料		160,000	150,000	-10,000	15 ×	10,000
関東学童大会参加料		162,000	108,000	-54,000	12 ×	9,000
市町内対抗参加料	渋川地区	80,000	48,000	-32,000	6 ×	8,000
町内対抗参加料		70,000	60,000	-10,000	6 ×	10,000
支部長旗争奪戦参加料		162,000	162,000	0	18 ×	9,000
体協部長旗争奪戦参加料		135,000	117,000	-18,000	13 ×	9,000
秋季大会参加料		240,000	240,000	0	24 ×	10,000
選抜学童大会(新人戦)参加料		162,000	144,000	-18,000	16 ×	9,000
会長賞争奪大会参加料	還暦	40,000	30,000	-10,000	3 ×	10,000
	熟年	70,000	70,000	0	7 ×	10,000
体育協会等補助	渋体協	40,000	40,000	0		
	〃 報償金	120,000	32,000	-88,000		
	渋支部体協	60,000	60,000	0		
	〃 委託金	30,000	30,000	0		
	しんきん	20,000	20,000	0		
特別納付金		470,000	460,000	-10,000	92 ×	5,000
(新)県大会運営費	天皇賜杯	0	314,000	314,000		
	実軟Cクラス	0	313,000	313,000		
	県熟年	0	155,000	155,000		
	ニッポンハム杯	0	210,000	210,000		
前年度繰越金		352,775	352,775	0		

雑入	1,225	294	-931	利息
収入合計	4,309,000	4,953,069	644,069	

支出

支出項目		予算額	決算額	差引	備考
会議費		100,000	116,200	16,200	
総会費		30,000	16,150	-13,850	
通信費		50,000	23,860	-26,140	
賃金		450,000	358,800	-91,200	
借上料		20,000	11,700	-8,300	
春季大会費		650,000	531,139	-118,861	
全日本学童大会費		162,000	158,410	-3,590	
ロータリー杯大会費		144,000	139,774	-4,226	
県学童大会費		162,000	149,092	-12,908	
県熟年大会費		70,000	65,228	-4,772	
クラブ人大会費		120,000	83,864	-36,136	
県壮年大会費		140,000	93,182	-46,818	
しんきん杯大会費		160,000	102,501	-57,499	
関東学童大会費		162,000	102,501	-59,499	
市町内対抗大会費	渋川地区	100,000	37,273	-62,727	
町内対抗大会費		70,000	46,591	-23,409	
支部長旗争奪戦大会費		162,000	158,410	-3,590	
体協部長旗争奪戦大会費		135,000	111,819	-23,181	
秋季大会費		240,000	195,683	-44,317	
選抜学童大会(新人戦)費		162,000	139,774	-22,226	
会長賞争奪大会費	還暦	40,000	18,637	-21,363	
	熟年	70,000	37,273	-32,727	
(新)県大会運営費	天皇賜杯	0	313,892	313,892	
	実軟Cクラス	0	309,426	309,426	
	県熟年	0	147,368	147,368	
	ニッポン火腿杯	0	196,607	196,607	
慶弔広告費		30,000	94,175	64,175	
県野球連盟会費		350,000	368,000	18,000	
県野球連盟総会費		100,000	59,000	-41,000	
特別納付金		400,000	418,000	18,000	
雑費		30,000	40,505	10,505	
支出合計		4,309,000	4,644,834	335,834	

収入支出残高 308,235 円は次年度へ

出納監査結果報告

出納監査結果について報告します。

群馬県野球連盟渋川北群馬支部規約第11条の規定に基づき、事務局より提出された歳入歳出簿、預金通帳、現金と照合した結果、収支の計数は正確でありました。

監査

監査

第二号 議案 平成22年度特別表彰について

(団体) 特別賞	橘リトルタイガース(県学童優勝)
奨励賞	吉岡球愛倶楽部(会長賞熟年準優勝)
奨励賞	エスシービー壮年(実軟壮年ベスト4等)
奨励賞	菊水(県クラブ人ベスト4)
奨励賞	古巻オリオンズ(若獅子杯準優勝)
(個人) 功労賞	渡辺 羊生(橘リトルタイガース監督)

第三号 議案 平成23年度クラスの組み替えについて

平成22年度 登録チーム	Aクラス	4チーム
	Bクラス	16チーム
	Cクラス	32チーム
	壮年の部	11チーム(うち実軟出場10チーム)

Aクラス

かみつけ信用組合、北群馬信用金庫、菊水
(昇格) ワンモアブルドッグス

Bクラス

(降格) 全吉岡
渋川市役所、群馬丸太運輸野球部、カナリーズ、藤川鉄筋野球クラブ、榛東村役場野球部、クエッションズ、生涯野球クラブ、全榛東、大同特殊鋼、球酒会ミスター、渋川野球倶楽部、(株)サンワ、関東電化工業渋川工場、エバービクトリアスコープス
(昇格) 金島コンドルII

Cクラス

(降格) スピリタス
前年登録31チーム
(平成23年度新規登録希望チーム数 現在2チーム)

第四号 議案 平成 23 年度事業計画並びに予算（案）について

1.事業計画(案)

(1)平成 23 年度会費について

○登録料

A・B・C・壮年 5, 000円

還暦・熟年 3, 000円

学童 2, 000円

○ルールブック等 5, 000円

○実軟大会参加料

Aクラス 15, 000円

Bクラス 13, 000円

Cクラス 10, 000円

壮年の部 10, 000円

○その他大会参加料 10, 000円

○学童大会参加料 9, 000円

(2)行事

大会名	日程	出場チーム
第 31 回全日本学童軟式野球大会	3月 19, 20, 21, 26, 27 日, 4月 3 日	学童
春季大会	3月 27 日 4月 3, 10, 17, 24, 29 日 5月 1, 3, 4, 5, 8 日	A, B, Cクラス 壮年の部
第 31 回ロータリー旗争奪児童野 球	4月 29 日 5月 1, 3, 4, 5 日	全日本学童優勝・準優 勝チームを除く学童
第 29 回熟年野球大会 第 52 回壮年野球大会 第 39 回クラブ人野球予選	6月 5, 12, 19, 26 日 7月 3, 10, 17, 18, 24 日	熟年 壮年 A・Bクラスのクラブチーム
第 42 回学童野球大会	6月 11, 18, 25, 7月 2 日	学童
第 57 回支部町内対抗 第 9 回しんきん杯争奪野球大会 第 34 回東日本県大会予選	7月 3, 10, 24, 31 日 8月 7, 14, 21, 28 日 9月 4 日	町内 Cクラスの推薦 実軟B・Cベスト 8
第 6 回県会長賞支部予選	9月 4, 11, 18, 19, 23 日	熟年、還暦
第 13 回関東学童軟式秋季大会	8月 27 日 9月 3, 10 日	5年生以下の学童
第 30 回支部旗争奪児童野球	9月 17, 18, 19, 23, 24 日	学童
第 23 回体協部長旗争奪児童野球 秋季大会兼天皇賜杯支部予選	10月 8, 5, 22, 23, 30 日 9月 25 日, 10月 2, 9, 10, 16, 23, 30 日	渋川市学童 A、Bクラス Cクラスベスト 4
第 37 回選抜学童野球新人戦	11月 3, 5, 6, 12, 13, 19, 2 0, 23 日	5年生以下の学童
県連 主催	第 66 回県実軟(Cクラス)	5月 22, 28 日 (2日間)
	第 66 回天皇賜杯県大会	4月 16, 23, 30 日 (3日間)
	第 29 回県熟年	7月 31 日, 8月 6 日(2日間)
	第 13 回関東学童秋季大会	10月 2, 8 日(2日間)

2.平成 23 年度収入支出予算書（案）

収入

収入項目		前年度	本年度	差引	備考	
登録料	A・B	100,000	100,000	0	20 ×	5,000
	C・壮	225,000	210,000	-15,000	42 ×	5,000
	壮(夏のみ)	6,000	3,000	-3,000	1 ×	3,000
	学童	54,000	51,000	-3,000	17 ×	3,000
	熟年	21,000	21,000	0	7 ×	3,000
	還暦	12,000	12,000	0	4 ×	3,000
春季大会参加料	A	60,000	60,000	0	4 ×	15,000
	B	208,000	208,000	0	16 ×	13,000
	C・壮	450,000	420,000	-30,000	42 ×	10,000
全日本学童大会参加料		162,000	153,000	-9,000	17 ×	9,000
ロータリー杯参加料		144,000	135,000	-9,000	15 ×	9,000
県学童大会参加料		162,000	153,000	-9,000	17 ×	9,000
県熟年大会参加料		70,000	70,000	0	7 ×	10,000
クラブ人大会参加料		120,000	120,000	0	12 ×	10,000
県壮年大会参加料		140,000	110,000	-30,000	11 ×	10,000
しんきん杯大会参加料		160,000	150,000	-10,000	15 ×	10,000
関東学童大会参加料		162,000	153,000	-9,000	17 ×	9,000
市町内対抗参加料	渋川地区	80,000	48,000	-32,000	6 ×	8,000
町内対抗参加料		70,000	60,000	-10,000	6 ×	10,000
支部長旗争奪戦参加料		162,000	153,000	-9,000	17 ×	9,000
体協部長旗争奪戦参加料		135,000	108,000	-27,000	12 ×	9,000
秋季大会参加料		240,000	240,000	0	24 ×	10,000
選抜学童大会(新人戦)参加料		162,000	153,000	-9,000	17 ×	9,000
会長賞争奪大会参加料	還暦	40,000	40,000	0	4 ×	10,000
	熟年	70,000	70,000	0	7 ×	10,000
東日本予選大会参加料	1部(B)	0	80,000	80,000	8 ×	10,000
	2部(C)	0	80,000	80,000	8 ×	10,000
県大会運営費	天皇賜杯	0	331,000	331,000		
	実軟Cクラス	0	221,000	221,000		
	県熟年	0	165,000	165,000		
	ニッポンハム杯	0	239,000	239,000		
体育協会等補助	渋体協	40,000	40,000	0		
	〃 報償金	120,000	32,000	-88,000	4 ×	8,000
	渋支部体協	60,000	60,000	0		
	〃 委託金	30,000	30,000	0		
	しんきん	20,000	20,000	0		

特別納付金	470,000	450,000	-20,000	90 × 5,000
前年度繰越金	352,775	308,235	-44,540	
雑入	1,225	3,765	2,540	利息ほか
収入合計	4,309,000	5,061,000	752,000	

支出

支出項目	前年度	本年度	差引	備考
会議費	100,000	100,000	0	
総会費	30,000	30,000	0	
通信費	50,000	50,000	0	
賃金	450,000	420,000	-30,000	
借上料	20,000	20,000	0	
春季大会費	650,000	600,000	-50,000	
全日本学童大会費	162,000	150,000	-12,000	
ロータリー杯大会費	144,000	130,000	-14,000	
県学童大会費	162,000	150,000	-12,000	
県熟年大会費	70,000	60,000	-10,000	
クラブ人大大会費	120,000	100,000	-20,000	
県壮年大会費	140,000	110,000	-30,000	
しんきん杯大会費	160,000	150,000	-10,000	
関東学童大会費	162,000	150,000	-12,000	
市町内対抗大会費	100,000	45,000	-55,000	澁川地区
町内対抗大会費	70,000	50,000	-20,000	
支部長旗争奪戦大会費	162,000	150,000	-12,000	
体協部長旗争奪戦大会費	135,000	100,000	-35,000	
秋季大会費	240,000	230,000	-10,000	
選抜学童大会(新人戦)費	162,000	150,000	-12,000	
会長賞争奪大会費	還暦	40,000	40,000	0
	熟年	70,000	70,000	0
東日本予選大会参加料	1部(B)	0	70,000	70,000
	2部(C)	0	70,000	70,000
県大会運営費	天皇賜杯	0	331,000	331,000
	実軟Cクラス	0	221,000	221,000
	県熟年	0	165,000	165,000
	ニッポンハム杯	0	239,000	239,000
慶弔広告費	30,000	30,000	0	
県野球連盟会費	350,000	350,000	0	
県野球連盟総会費	100,000	100,000	0	
特別納付金	400,000	400,000	0	

第八号 議案 その他

1. 県連総会報告事項について

(1) 県内大会出場チーム数並びに参加料について

大会名		出場チーム数	参加料
第 36 回	県選抜少年学童大会	前橋・高崎各 4、伊勢崎3、館林・藤岡・みどり各 1 他 7 支部 各 2	30 22,000
第 66 回	天皇賜杯県大会	連盟推薦4(強化指定チーム)、伊勢崎4、前橋・太田・高崎各 3、桐生・ 渋川北群馬 ・富岡 各 2 、他7支部各1	30 30,000
第 31 回	全日本学童軟式野球県大会	前橋5、高崎4、安中・伊勢崎各3、館林・藤岡・みどり各 1、 他 8 支部各 2	32 25,000
第 66 回	実業軟式野球大会	A 推薦4(強化指定チーム)、伊勢崎・太田・高崎各 3、桐生・ 渋川北群馬 ・館林・利根沼田・富岡・前橋 各 2 、他5支部各1	32 35,000
		B 伊勢崎4、太田・桐生・高崎各 3、吾妻・邑楽・みどり各1、 他 7 支部各 2	30
		C 伊勢崎4、太田・ 北群馬渋川 ・高崎・館林・前橋 各 3 、桐生・利根沼田・富岡各2、他5支部各1	30 33,000
		壮年 推薦2(チームかついち壮年、フォーティースクラブ壮年)、太田・高崎・富岡・前橋各 3、吾妻・伊勢崎・桐生・ 渋川北群馬 ・利根沼田 各 2 、各5支部各1	29
第 52 回	県壮年大会	推薦2(ヒカリSEクラブ、富士精螺壮年クラブ)伊勢崎・桐生各 3、安中・邑楽・みどり各1、 他 9 支部各 2	29 35,000
第 42 回	県少年学童大会	推薦4 高崎5、前橋4、伊勢崎・太田各 3、館林・藤岡・みどり各 1、 他 8 支部各 2	36 25,000
第 29 回	県熟年大会	推薦2(末広クラブ、桐生野球クラブ)、 渋川北群馬 ・高崎・藤岡 各 3 、太田・邑楽・桐生・館林・みどり各1、他6支部各2	28 32,000
第 22 回	県市町村対抗還暦大会	還暦の部加盟全チーム	35,000
第 39 回	県クラブ人大会	推薦2(ふそう群馬、ファンブルズ)、伊勢崎・太田・高崎・前橋各3、桐生・ 渋川北群馬 ・館林・利根沼田・富岡 各 2 、他 5 支部各 1	29 32,000
第 13 回	関東学童軟式秋季大会	前橋5、高崎 4、伊勢崎・ 渋川北群馬 各 3 ・館林・藤岡・みどり各 1、他7支部各2	32 23,000

第 34 回東 日本県予 選会	1部(B)	伊勢崎・太田・高崎各4、富岡3、桐生・ 渋川北群馬 ・館林・利根沼田・前橋 各2 、他5支部各1	30	30,000
	2部(C)	伊勢崎・太田・高崎・館林・前橋各3、吾妻・邑楽・みどり各1、 他6支部各2	30	
第 57 回県町内対抗野球大会		推薦1(浜町)、桐生 2、 他 13 支部各1	16	33,000
第 5 回会長賞争奪還暦大会		推薦 2(県市町村還暦優勝・準優勝)、 各支部 1 (但高崎除く)	14	35,000
第 5 回会長賞争奪熟年大会		推薦2(県熟年大会優勝・準優勝)、 各支部 1	16	35,000
第 5 回会長賞争奪壮年大会		県大会要綱第 6 条第 2 項による	8	30,000
上毛新聞社旗争奪選手権大会		県大会要綱第 6 条第 2 項による	8	35,000

(2) 日本体育協会公認スポーツ指導者「指導員」養成講習会

国民がそれぞれのスポーツへの関わり方に応じて、「安全で、正しく、楽しいスポーツ」ができるよう、年齢、技能レベルや志向に対応できる指導能力の高い指導者「コーチ」「指導員」を養成する。

については、「指導員」の資格取得のため、次のように養成講習会を実施する。

なお、平成 24 年度から国民体育大会の監督は、公認スポーツ指導者「コーチ、指導員」資格を有することが義務づけられる。

- ① 共通科目 9月から11月 3ヶ月 NHK学園通信講座受講
 専門科目 講習 40 時間以上
 期 日 10月8日(土)・9日(日)
 11月6日(日)・19日(日)・26日(土)・27日(土)
 会 場 前橋・パークホテル楽々園 上毛新聞敷島球場
- ② 受 講 者 強化指定チーム及び本年度天皇賜杯県大会 2 回戦進出チームから各 2 名
- ③ 受講料 共通科目 21,000 円
 専門科目 14,700 円
 参加者負担金 専門科目 5,000 円

(3) 選手強化研修会

県下 A クラス監督・選手を対象として前年同様に実施する。参加すること。

(4) 取り決め事項等

- ① 学童部投手の投球制限について
 投手は、一人 1 日 1 試合しか投げられないこととする(通常 7 回、特別延長戦の場合は 10 回まで)、ダブルヘッダーの場合は、必ず投手(前の試合に登板したすべての投手)を変えることとし、連投は禁止する。
- ② 同一職場に勤務する者が大会参加人員の三分の二未満のチームは、職域チームでなくクラブチームとなるので、チーム名はクラブチームとすること。
- ③ チーム名は、ユニフォームの胸マーク以外は日本字(漢字・ひらがな・カタ

カナ) で表記すること。ただし、J T、J R、N T T等企業の名称・略称は、
日本字・ローマ字どちらでも良い。

(5) 県大会出場チームに対する指導について

- ① 大会実施要項および全軟連、県連の諸規定を選手等チーム関係者全員に徹底を図ること。
- ② 大会プログラム用広告の募集には必ず協力すること。
- ③ 大会参加申込および広告原稿の締切り期日を厳守すること。(締切り日までに申込書、広告原稿の提出がない場合は、不参加として処理する。)
- ④ ユニフォームの左袖は、日本字又はローマ字で「群馬」をつけること。
- ⑤ ユニフォームのパンツは、ストッキングが^{くるぶし}踝の上約10cm以上見えるように着用すること。また裾幅の広いストレートタイプのパンツは着用を禁止する。
- ⑥ 捕手は危険防止のため、ファウルカップを着用すること。

(参考資料1)平成23・24年度役員名簿(案)

役職名	(選出・担当)	氏名	住所	連絡先 (自宅)	連絡先 (携帯)
支部長		清水 靖夫	個人情報保護のため 削除しています。		
副支部長	審判部長	長谷川 一男			
副支部長	伊香保	真淵 敏之			
副支部長	北 橘	高 梨 栄			
副支部長	渋 川	萩原 賢一			
副支部長	子 持	斉藤 政幸			
理事長		狩野 弘之			
副理事長		鈴木 克己			
常任理事	赤 城	狩野 弘作			
常任理事	吉 岡	大林 正			
常任理事	か み つ け	小林 章			
常任理事	北 群 信 金	堀 沢 浩			
常任理事	大 同 特 殊	荒 木 克 俊			
常任理事	関 東 電 化	川 和 哲			
常任理事	副審判部長	猿 井 利 男			
常任理事	副審判部長	原 広 行			
常任理事	学童部長	武 藤 利 彦			
理 事	伊 香 保	荒 木 敬 介			
理 事	子 持	井 上 幸 夫			
理 事	赤 城	木 暮 明 一			
理 事	吉 岡	斉 藤 吉 次 郎			
理 事	榛 東	北 原 三 司			
理 事	審判事務局	中 島 修			
理 事	学童副部長	石 関 祐 一			
理 事	学童副部長	形 野 宏 明			
理 事	還 暦	馬 場 忠 男			
理 事	熟 年	立 見 清 彦			
理 事	事 務 局	武 井 音 之 助			
理 事	事 務 局	飯 塚 裕			
理 事	事 務 局	小 渕 保			
監 査	北 群 信 金	鈴 木 孝 雄			
監 査	市 役 所	永 井 涉			
参 与		石 関 計 男			
参 与		埴 田 和 夫			

(参考資料2) 群馬県野球連盟渋川北群馬支部規約

第一章 名称及び事務所

第一条 本支部は群馬県野球連盟渋川北群馬支部と称する

第二条 本支部の事務所は支部長宅に置く

第二章 目的・事業

第三条 本支部はアマチュアスポーツとしての正しい軟式野球を市町村民全般に普及し、その健全な発展を計るとともに会員相互の親密と友愛を計ることをもって目的とする。

第四条 本支部は前条の目的を達成するため、県野球連盟行事に参加する為下記の事業を行う

- 1) 全県的な野球大会協催及び後援
- 2) 地方的な野球大会の主催、協催及び後援
- 3) 公式野球規則の研究及び講習
- 4) 軟式野球の普及及び発展を計る
- 5) 軟式野球の技術向上に関する指導研究
- 6) その他本支部の目的達成に必要な事項

第三章 会員

第五条 正会員は一般チーム及び学童チームとし次の条件を具備しなければならない。

1) 一般チーム

イ 成年の部、壮年の部、熟年の部及び還暦の部の部門別とし、次のいずれか一つに該当する者で編成されたチーム。

(イ) 職域チーム

官公庁、銀行、会社、商店、工場に勤務する者によって編成するチーム。ただし、主たる事務所が支部の地域内に所在し、同一職場に勤務する者が3分2以上で編成されなければならない

(ロ) 地域チーム

登録人員の半数以上が支部の地域内に居住又は勤務する者によって編成するチーム

(ハ) 学生チーム

専修学校生、各種学校生及び大学生、高校生は同一学校または個人で一般チームに登録することができる。

ロ 部門別は、次の年齢基準によりチームを編成するものとする。

成年の部 高校年齢層以上の者で編成されたチーム。

A・B・C 3クラスに格付けする。

壮年の部 その年度の4月1日以前に、満40歳を越える者で編成されたチーム。

熟年の部 その年度中満50歳を越える者で編成されたチーム。

還暦の部 その年度中満60歳を越える者で編成されたチーム。

ハ 学生生徒で本連盟以外の組織に登録している者は加盟できない。

ニ 登録人員は、制限しない。ただし、大会参加人員は、成年の部及び壮年の部は20名以内、熟年の部は25名以内、還暦の部は30名以内とする。

2) 学童チーム

- イ 支部の地域内に在住在学する者で、小学3・4・5・6年生で編成されたチーム。
- ロ 20歳以上（成人）の責任者を代表者とするチームであること。
- ハ 硬式ボールを使用している団体に登録されている者は加盟できない。
- ニ 登録人員は制限しない。ただし、大会参加人員は20以内とする。

第六条 削除

第四章 役員及び総会

第七条 本支部は評議員会をもって総会を実施する

- 1) 評議員の専任は正会員チームより1名選出するものとする
- 2) 体協・審判部・スポーツ学識経験者より評議員を若干名選出するものとする
- 3) 総会の議長は支部長とする

第八条 任期

支部の役員の任期は2年とする。但し会員を離脱したときは同時に役員を失うものとする

第九条 本支部の役員構成

- 1) 評議員の互選により支部長1名、副支部長若干名をおく
- 2) 支部長は会務を総理し本支部を代表する
- 3) 副支部長は支部長を補佐し、支部長事故ある時はその職務を代理する
- 4) 理事長 1名
- 5) 常任理事 若干名
- 6) 理事 若干名
- 7) 庶務会計 3名
- 8) 監査 2名
- 9) 参与 若干名（役員会の互選による）

（常任理事、理事、会計、監査の選出は評議員会に行う。但し常任理事、庶務会計、理事各1名は支部長の選出とする）

第五章 会費

第十条 本支部は会費及び補助金、寄附金等により運営する

- 1) 正会員（チーム）は支部会費、県野球連盟負担金、県・市体育協会会費を納入するものとする
- 2) 会費 円（1か年）

第六章 会計、監査

第十一条 会計決算年度は3月1日より翌年の2月末日とし、会計監査を受けるものとする

第七章 加盟及び脱退

第十二条 正会員となる連盟の定める登録申込書（2面）及び会費をそのチームの所在地の支部に提出する。支部はその資格を審査しなければならない

第十三条 会員はその登録事項に異動が生じたときは、支部にその旨を届出なければならない

第十四条 会員は前条に定めるほか下の事項の1つに該当するときは、その資格を失う

- 1) 第六条に定める条件を具備しなくて支部が不適格と認めたとき
- 2) 自ら脱退の意志を表明したとき
- 3) 除名の処置をとられたとき

第八章 規律

第十五条 正会員なるチームは1つの支部以外に、その構成員は1つチーム以外に加入することはできない。ただし、チーム構成員個々は、同一支部の他の部門との二重加入ができる。

第十六条 正会員なるチーム及び構成員は本連盟及び支部（支部連合会を含む）の主催後援又は公認の野球大会でなければ出場することはできない

第十七条 正会員なるチーム及びその構成員は本規約ならび附属規定に違反することはできない

第十八条 正会員たるチーム及びその構成員が前3条に違反したときは役員会において除名あるいは大会への出場停止その他の処分をする事が出来る